

リコール届出日：令和8年2月10日

|                                  |  |         |           |
|----------------------------------|--|---------|-----------|
| リコール届出番号                         | 外-4137   | リコール開始日 | 令和8年2月10日 |
| 届出者の氏名又は名称                       | ボルボ・カー・ジャパン株式会社<br>代表取締役社長<br>エドソン・イシカワ <div style="float: right; text-align: right;">             製作国：スウェーデン王国<br/>             製作者名：ボルボ・カー・コーポレーション社<br/>             問い合わせ先：ボルボ・カスタマー・センター<br/>             0120-55-8500           </div> |         |           |
| 不具合の部位（部品名）                      | 電気装置（高電圧バッテリー）   |         |           |
| 基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因 | 高電圧バッテリーのセルモジュールにおいて、製造機器の設定が不適切なため、セルの陽極と負極の容量が不均衡なものがある。そのため、セルモジュール内部で短絡が発生し、異臭やバッテリーの過熱に関する警告が表示されることがある。最悪の場合、熱によるバッテリー異常が発生し、火災に至るおそれがある。  |         |           |
| 改善措置の内容                          | 暫定措置として、全車両、ユーザーに注意喚起レターを送付し、車両の充電目標値を70%以下に設定するよう周知を行う。対策が決定次第、恒久対策を実施する。   |         |           |
| 不具合件数                            | 国内：0件  | 事故の有無   | 国内：なし     |
| 発見の動機                            | スウェーデン本国からの情報による。  |         |           |
| 自動車使用者及び自動車特定整備事業者に周知させるための措置    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・使用者：ダイレクトメール又は電話等にて通知する。</li> <li>・自動車特定整備事業者：使用者を把握している為、日整連発行の機関誌へ掲載しない。</li> <li>・弊社のインターネットホームページへ掲載する。</li> </ul>   |         |           |

| 車名  | 型 式        | 通 称 名         | リコール対象車の車台番号<br>の範囲及び輸入期間                                   | リコール対<br>象車の台数 | 備<br>考 |
|-----|------------|---------------|---|----------------|--------|
| ボルボ | ZAA-2E400R | 「ボルボ<br>EX30」 | YV12ZELA0RS000821～YV12ZELA5RS073103<br>令和5年10月13日～令和6年4月30日 | 2,446 台        |        |
|     | (計1 型式)    | (計1 車種)       | (輸入期間の全体の範囲)<br>令和5年10月13日～令和6年4月30日                        | 2,446 台        |        |

【注意事項】 リコール対象車の車台番号の範囲内には、対象とならない車両も含まれています。

## 改善箇所説明図



【暫定措置：充電量を 70%までに制限する】



高電圧バッテリーのセルモジュールにおいて、製造機器の設定が不適切なため、セルの陽極と負極の容量が不均衡なものがある。そのため、セルモジュール内部で短絡が発生し、異臭やバッテリーの過熱に関する警告が表示されることがある。最悪の場合、熱によるバッテリー異常が発生し、火災に至るおそれがある。

### 改善の内容

暫定措置として、全車両、ユーザーに注意喚起レターを送付し、車両の充電目標値を 70%以下に設定するよう周知を行う。対策が決定次第、恒久対策を実施する。

### 識別

ユーザーへの注意喚起レター発送のため識別マークはしない。

恒久対策が出来た時点で新たにリコールの届出を行い、識別を施す。